

杜氏の郷問題での地区別懇談会に135人 住民の意思確認を求めるとともに積極的な提案も

市主催の柗よしかわ杜氏の郷再建問題について地区別説明会が22日、24日、区内7会場で行われました。吉川区総合事務所の所長、次長、関係グループ長のほか、22日には滝沢観光振興課長が、24日には村山副市長、沢海産業観光部長が出席しました。私も全会場に出向き傍聴させていただきました。

今回の説明会は、「現段階における柗よしかわ杜氏の郷の損失補償の処理方針と今後の運営方針についての説明」（八木辰正総合事務所長）をし、市民の声を聴くことが目的です。どの会場も活発な意見・提案が相次ぎ、区内の住民の皆さんの関心の高さを感じました。

源地区、東田中地区の説明会では、会社再建の見直し、会社役員の方、地域の協議会のあり方などについて厳しい指摘が相次ぎました。「酒の販売環境はあまり悪くなる



かもい。これを見ているか。それを土台にして販売計画を立てるべきだ」「六角山スキーリフト廃止を諮問しながら、一方では（吉川区住民にとって重要な）杜氏の郷問題で諮問し

ないのはいかなるものか。これで地域協議会が行政との両輪と言われても困る」（会社役員が会社に貸し付けているお金を増資にまわすことを）新たに役員が出資するがごとく説明するのはやめた方がいい。きびしいところをきちんと踏まえないと協力する気になれない」などの発言がありました。

吉川地区の説明会、「本当にこの会社は持つのか」「あの時、2億4000万円多く出してもやめれば良かったとならないように」などといった厳しい声とともに、提案も出ました。「杜氏の郷、五百万石の郷を全国に発信する方針を。新井柿崎線は（近くに酒蔵がいくつもあり）バツカス道路だ。新潟市では酒検定をやっているが、ここでもできないものか。もつときめ細かいビジョンを出してほしい」こういう角度からの提案は新鮮でした。

提案や注文が相次いだのは竹直地区と旭地区の説明会。竹直地区では若い女性が会社のやり方に基づき注文をつけました。「友達にアイスおいしいよ、と教えたものの、会社の大きな門がじやまになって入りにくい。直売所にはもつと季節感あふれた展示の工夫を。初めて訪れた人がもう1回行きたくなるように改善してほしい」。旭地区の会場では全国鑑評会で金賞を受賞したことがある元杜氏さんたちが柗よしかわ杜氏の郷の酒の水準をさらに引き上げていくための技術的なアドバイスを繰り返しあげました。

勝穂地区、泉谷地区の説明会では、住民意思の確認を求めるとともに、「ISOの取得を求めて計画の中に盛り込んでほしい。産業連関をきちんと分析して地域に貢献する企業

に持って行くべき」など積極的な提案がいくつもありました。住民が大きな関心を持っているひとつのテーマでこのような連続説明会をやったことは大いに評価できます。あとは出された意見や要望をちゃんと検討して対応することが大切です。

素敵な押し花展でした

22日、吉川コミプラ3階へ行ったら、押し花展をやっていました。野にある小さな花や草が見事な芸術作品になっていて、うっとりしてしまいました。



(株)杜氏の郷問題で議会報告会を開催しています（当面の日程）

11月30日（日）	午前9時半	西野島公民館
	午後1時	土尻公民館
	午後3時	河沢公民館
	午後7時	赤沢公民館
12月2日（火）	午後7時	代石公民館

12月議会総括質疑は3日午前11時頃から

12月議会は3日から始まります。総括質疑は(株)杜氏の郷が中心です。党議員団は4議員が集団で質疑を準備し、平良木議員が登壇します。



NO 1373
2008.11.30

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪法一
TEL 548-3628 (有線) 4867
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
URL http://www.hose1.jp/

中小企業対策などで上越商工会議所と懇談

25日午前、日本共産党と上越商工会議所の懇談会が行われました。同会議所との懇談は郵政問題での懇談に続いて今回が二度目です。

今回は日本共産党の緊急経済提言などについてご意見を伺うために、私たちが申し入れたものです。商工会議所側からは染谷浩専務理事、田中孝司中小企業相談所長が出席してくださいました。

日本共産党からは、山口典久党長野県委員会書記長、橋本正幸党地区農民部長、党市議団（平良木議員はスカイトピア遊ランドでの年金者組合の行事に出席）が出席しました。

山口書記長が緊急経済提言について説明したあと、染谷氏より市内の企業をめぐる状況などを報告していただきました。市内の企業でも海外に進出しているところがあること、昨年10月から始まった責任共有制度（これまで、信用保証協会が保証した事業資金の借入は、原則として、信用保証協会が借入額の100%を保証していましたが、『責任共有制度』の導入により、信用保証協会が保証する割合が借入額に対し外形上80%となりました）が大きな問題になっていることなどを教えてもらいました。

全体として私たちと考えが一致するところが多いのにはびっくりでした。話題の定額給付金問題



で染谷氏は、「そんなことよりも定額減税の方が効果がある。安易な消費税の引き上げはすべきでない。中小企業予算というものを早期に実行していただきたい」とも言われました。

今度は意見書提出へ…吉川区地域協

吉川区地域協議会は25日、榑よしかわ杜氏の郷問題についての自主審議を行いました。

冒頭、総合事務所からこれまで取り組んできた市民説明会などの様子やアンケート結果について報告がありました。説明会の会場でとったアンケートの集計によると、回答を寄せた人数は84名、参加者全体の62・2%でした。吉川区の地域事業費を使い増資により長期借入金を一括返済し、会社を存続させることについては、「ぜひ存続させたい」が32・9%、「やむを得ない」37・8%、「存続させたくない」22%でした。また、市とJA、会社の3者協議で、経営者の責任の取り方については、2100万円を出資



25日の吉川区地域協議会には市民クラブ議員3名、公明党の杉田議員、名立区地域協議会委員なども傍聴。

12月議会日程（開始時間はいずれも午前10時）

月 日 (曜)	会議名	会議室名	備考
12月 3日 (水)	本会議	議場	提案理由説明 総括質疑
12月 4日 (木)	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
12月 5日 (金)	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
12月 8日 (月)	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
12月 9日 (火)	総務委員会	第1委員会室	付託案件審査
12月10日 (水)	本会議	議場	一般質問
12月11日 (木)	本会議	議場	一般質問
12月12日 (金)	本会議	議場	一般質問
12月15日 (月)	本会議	議場	一般質問
12月16日 (火)	本会議	議場	一般質問
12月18日 (木)	本会議	議場	付託案件採決

し、総退陣するという方針を出していますが、これで「責任を果たしている」とする人が24・4%、「重すぎる」が12・2%、「今回の負担では不十分」50%となりました。経営者責任を迫る声なきびしいのが特徴です。この点について、総合事務所では、「今後、2者協議で詰めていく必要がある」とのべていました。

審議では、市長が今回の件で地域協議会に諮問しなかったことをめぐって議論沸騰しました。「われわれはいろいろ諮問があるということ前提にして勉強会をやり、要望書も出してきた。なぜ諮問しないのか」「私も諮問はあると認識していた。（元議員など）ベテランが地域協議会委員にきているわけではないので、行き違いはあった。地域協議会って何なんだ。これでは次のなりてがない」等の声が相次ぎました。地域協議会では、最終的に議会での審議を見据えながら、一度意見書を出すことを確認しました。